

夏だ！まつりだ！平尾台へGO!!

東谷まちづくり

■発行 東谷地区まちづくり協議会
 ■編集 まちづくり協議会広報部会
 責任者 嶋川昭代
 ■所在地 小倉南区木下704-1
 東谷市民センター内

令和5年7月15日
 (土曜日)

問い合わせ

東谷市民センター
 TEL/FAX 093-451-0217
 平日・土曜 9:00~17:00
<http://higashitanikoho.sakura.ne.jp/>
 Mail to: higashitani.cc@silk.ocn.ne.jp

平尾台観光まつり
 七月二十九日(土)開催
場所 ソラランド平尾台高原音楽堂

観光まつりを楽しみましょう



平尾台観光協会
 会長 榎野 保博

平尾台観光まつりは7月29日に開催が決まり、ただ今、実行委員会を立ち上げ準備を進めております。今年、4年ぶりに住友大阪セメントのご協力で、巨大ダンストラック見学会を開催します。新道寺小・市

はじめまして



新道寺小学校
 校長 古澤 美奈

本年度、新道寺小学校に赴任してまいりました。どうぞよろしくお願いたします。

さて、異動が決まり、前任の高田校長と話をした際、新道寺小には三つの合言葉があることを伺いました。それは、「にこにこあいさつ」「だまってそうじ」「はきものそろえ」です。そこで、子どもたちに始業式や入学式で、合言葉に込められた思いを私なりに考えて伝え、合言葉を心がけた生活を送ってほしいと話しました。

丸小の子ども達、保護者、一般の人も見学出来ますので是非ご参加ください。また、展示ブースは、音楽堂近くで行います。昨年同様、パトカー、白バイ、消防車の展示に加え、子ども達は防災防火服の試着ができます。鉾山で巨大ダン

プ、お祭り会場で防火服を着用して写真を撮って思い出を作ってください。イベントでは、恒例のサイン

この二ヶ月の様子を見ていますと、合言葉を実行できている姿が見られます。「にこにこあいさつ」：朝、遠く離れたところからでも「おはようございませ

す」と元気よく声をかけてくれる子どもが多数います。「だまってそうじ」：上級生になるほど、集中して掃除に取り組んでいます。集中した分、心も磨かれ、それが日頃の丁寧な言葉遣いにも表れています。「はきものそろえ」：休み時間の後などに靴箱を見

マリーコンサート、新道寺小・市丸小のキッズソーラ

なりました。農協女性部が野菜、らっきよ、梅干し、手作り小物を、平尾町内のウッドストックがカレーを、ヘルスメイトはかき氷、あげたこ、冷やしゼンざいを、まち協は、飲み

す。紙面の都合上、ほんのわずかしかが紹介できませんが、いろいろな場面です。この合言葉を意識していることが伝わってきてうれしく感じています。

しかし、これはこの二ヶ月で培われたものではないと考えます。朝、自転車で登校する中学生もあいさつをしてくれます。また、運動会の後には、保護者の方だけでなく、卒業生も率先して片付けを手伝ってくれました。東谷校区の皆さんが、以前からずっと育んで

第72回 平尾台観光まつり 荒天の場合 中止

- フライイベント 13:00~14:30 巨大ダンストラック見学会
- ◆ オープニングセレモニー 15:00~16:15 消防音楽隊とカラーガード隊によるサマーコンサート 市丸小・新道寺小のキッズソーラン
- ◆ 主催者セレモニー 17:30~18:05 主催者挨拶 来賓あいさつ 東谷っちゃ体操
- ◆ 観光まつりコンサート 18:15~19:45
- ◆ 観光まつり総踊り 19:45~
- ◆ なつはなび (約900発)
- 展示ブース 15:00~17:00 パトカー・白バイ・消防車等 展示 子ども達は、防火服の試着もできるよ
- 青空高原マーケット 15:00~ 地元のバザー出店 キッチンカーも来るよ!

物、光る玩具を、その他クダりました。ラフトビル、つまみな東谷の皆さん、平尾台に遊びに来てください。役員一同、平尾台観光協会の発展に一生懸命努力を致しますので、関係者の皆さまのご支援ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

今年も、共催、後援、ご協賛にご協力ありがとうございます。

大雨に注意!
 雷を伴い激しく雨が降ったり、まだまだ不安定な天候が続いています。身の安全を確保し、早めの避難を心がけましょう。

「妊産婦・乳幼児なんでも相談」
ちっちゃいたまご
7月25(火)
 10:30~11:30
 場所: 東谷市民センター和室
 ★母子健康手帳・バスタオルをお持ちください
 問合せ: 小倉南区役所保健福祉課
 TEL 951-4125

全市一斉夜間パトロール
7月28日(金)20時~
 東谷市民センター 出発!

東谷コミュニティカレンダー

7月	8月
20日(火) 小中学校終業式	4日(金) ふれあい昼食会 絵手紙教室
21日(金) 谷っ子クラブ 「かかし作り」	29日(土) 平尾台観光まつり
28日(金) 絵手紙教室	
29日(土) パトロール20時~	

7月の絵手紙

大地のめぐみに感謝

勝原 絹枝 さん 作

絵手紙教室 東谷市民センター和室
 7月28日(金)10時~お気軽にどうぞ

東谷健康づくりコーナー

「絵手紙部のはじまり」

ついこの間、年賀状をお届けしたと思っていたら、もう暑中見舞いを描く頃となりました。今回は、私たち絵手紙部の紹介をしたいと思います。

私たちは、まちづくり協議会の傘下にある健康づくり部会の中の絵手紙ボランティアグループです。十七年ほど前、まちづくり協議会の活動モデル地区として「地域が丸となって取り組む健康づくり」という目標の元に始まったのがこの健康づくり部会です。

赤ちゃんから高齢者まで一人の取りこぼしも無い様に、との思いから様々な活動が提案され、私たちは七十五才以上の高齢者の方に元気をお届けする役目を担いたいと、絵手紙ボランティアを始めました。

始めるにあたり、一番頭を悩ませたのが、切手代の捻出という事でした。経費節約の為、民生委員さんに安否確認と併せて、お一人お一人に届けて頂いたら、という案もありましたが、郵便受けの中に自分宛の手描きの絵手紙を見つけた時の喜びを味わって頂くことが元気に繋がる、とあえて切手を貼ってお届けすることにこだわりました。

切手代に四苦八苦している様子を見かねた当時の館長（霧田）さんが、書き損じの葉書や未使用の切手を集める事を提案してくださり、その事が今だに続いて大きな助けとなっています。社会福祉協議会や健康づくり部会からも活動費の賛助を頂き、年間千八百枚ほどの絵手紙を出し続ける活動を十七年もの間、継続することができています。

現在十八名の仲間と一緒に活動していますが、半数近くが自分達も絵手紙を受け取る年令となりました。身体も年相応の変化が現われ、先行きの不安も感じますが、それだけに一回一回を大切に、これからも皆さんに笑顔届けられる絵手紙を描ける様に、励まし合いながら、精進していきたいと思っています。



健康づくり部会 絵手紙部 渡邊 博子

「写真でみるひがしたに歳時記」



6/17 内科医による健康講話



6/20 市民講座「つまみ細工」



6/23 パトロール



6/30 竜光保育園七夕飾り



7/2 東谷地区婦人会花植え



7/7 ふれあい昼食会

はじめまして、今年度から母原町内会長を務めさせていただきます。村上市長（63歳）と申します。結婚を機に志徳へ転居、その後、生まれ育った母原に戻って約22年になります。まだ年金が無いため勤務しながら暮らしております。最近では、町内の役を4年間務め、公民館長の時には、郷土資料館運営委員会の委員として資料館の当番にあたり、貴重な展示品や歴史・史跡に関する書物から少しなりとも東谷の事を



母原町内会長 村上 正人

学ぶことができず。また、健康づくり部会にも所属し、井手浦健康ウォーキングにも参加することで、自然や歴史に触れることができました。その他、平尾台の観光まつりや野焼き、東谷フェスティバルにも携わり、知らなかつた東谷の素晴らしさを感じました。様々な行事や会議で、大先輩の皆様が一生懸命に頑張られている姿に頭の下がる思いもしてきました。

東谷からつながりひろがる ベトナムプロジェクト(つなひろ)

7月2年目の国際交流が 1日 スタートしました



学ぶことができず。また、健康づくり部会にも所属し、井手浦健康ウォーキングにも参加することで、自然や歴史に触れることができました。その他、平尾台の観光まつりや野焼き、東谷フェスティバルにも携わり、知らなかつた東谷の素晴らしさを感じました。様々な行事や会議で、大先輩の皆様が一生懸命に頑張られている姿に頭の下がる思いもしてきました。皆さんどうぞよろしくお願ひします。

110名のエキストラ 動画撮影お疲れ様でした



ソレ詐欺ですよ!

だまされないぞ~!

6月21日(水) 東谷興農会体育館で、特殊詐欺被害ゼロを目指し、東谷地区の住民の皆さんがエキストラとして対策動画撮影に参加しました。ご協力ありがとうございました。動画は編集され、後日ホームページで流される予定です。お楽しみに!!

毎日新聞掲載写真より

東谷史跡探訪 ~その②~ 市丸町内

5月20日(土)東谷資料館、歴史散策の会で市丸町内を見て回りました。今回訪問したのは、市丸小学校跡記念碑・小倉鉄道下呼野停留所跡(市丸、原)・二市一群新四国霊場18番奥の院(市丸原の観音堂)・東雲寺跡遠望・住友大阪セメント工場跡・大清水神社・大清水湧水・小清水湧水・二市一群新四国霊場18番札所(市丸薬師堂)を見て回りました。

昭和30年代の市丸町内は、セメント工場が活況で町内は大いに盛んで、芝居小屋やパチンコ屋さんなども営業していました。現在はそのどかな田園風景が広がっています。また小清水湧水の近くでは、地元のご婦人がご家族のために採取したドクダミを湧水の清冽な流れで洗っていました。いかにも東谷らしさを感じられた散策でした。次回は母原町内を紹介いたします。

東谷資料館では歴史散策の参加者を募集しています。おおむね月一回、各町内を順に回っています。参加希望の方は、090-8604-4544 西田携帯までご連絡ください。詳細をご案内します。

(文責: 西田 順一)



大清水神社鳥居

